

③資源用指定袋について

名古屋市では、以下の目的の達成のために平成 12 年 8 月から「家庭ごみ指定袋制」を本格実施しています。

- ① 中身が見えることによるごみ排出マナーの徹底
- ② ごみの分別排出によるごみ減量・リサイクルの促進
- ③ 収集職員の怪我の防止

この調査は、資源袋としてのレジ袋の使用状況や、中身の見える透明・半透明の袋についてのご意見や考え方などをおたずねし、今後の資源用指定袋の取扱いの参考とさせていただくものです。

※各図表の「N」は、回答者総数を表しています。

本市での、資源（プラスチック製容器包装、紙製容器包装、ペットボトル、空き缶^{*}）は、平成 22 年 10 月現在、87%が指定袋、13%が指定袋以外の袋で排出されていました。なお、資源の排出に限っては、中身の見える透明・半透明の袋で排出されていても、適正に分別されていれば、収集を行っています。

※ 中川及び港区の空き缶収集は、資源ステーションのかごで回収を行っています。

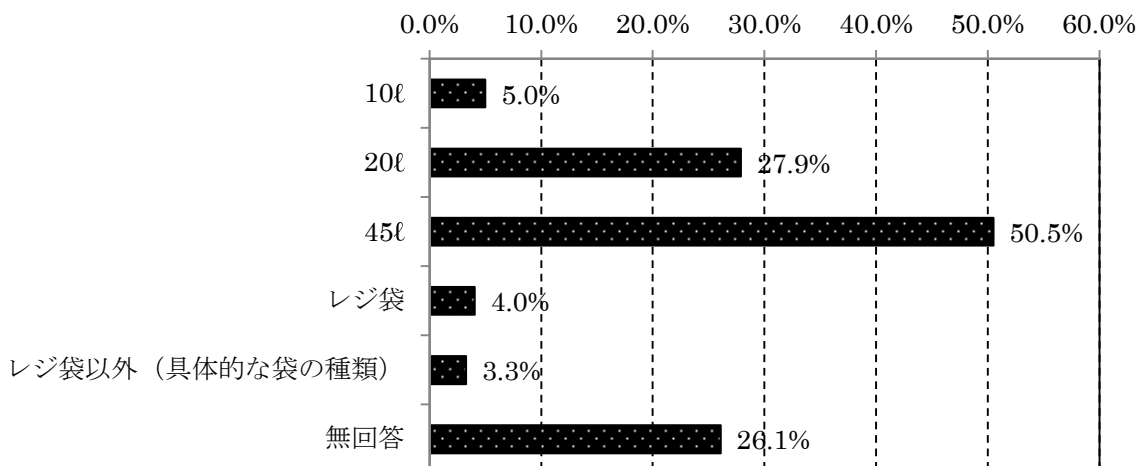
【資源排出時の指定袋使用状況調査】

(%)

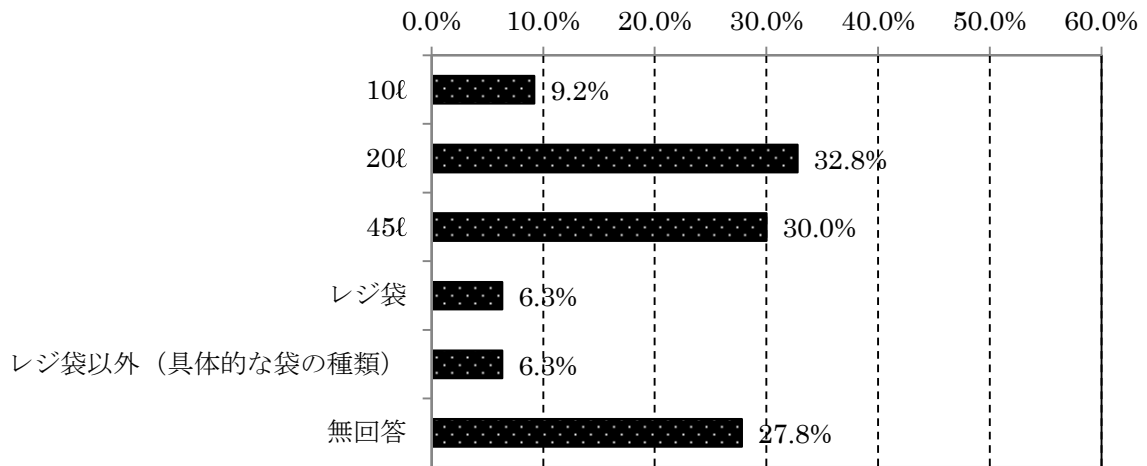
区 分	プラ容器	紙容器	ペットボトル	空き缶	資源平均
12年 8月	—	—	—	—	28
14年10月	81	73	55	28	69
18年10月	83	77	56	37	72
平成 21 年 4 月、全市でレジ袋有料化が実施された。					
22年10月	94	86	79	46	87

問 20 あなたの家庭では、資源を排出する際、どのような袋で排出していますか。（品目ごとに番号に○をつけてください。それぞれの品目につき、○は**いくつでも**）

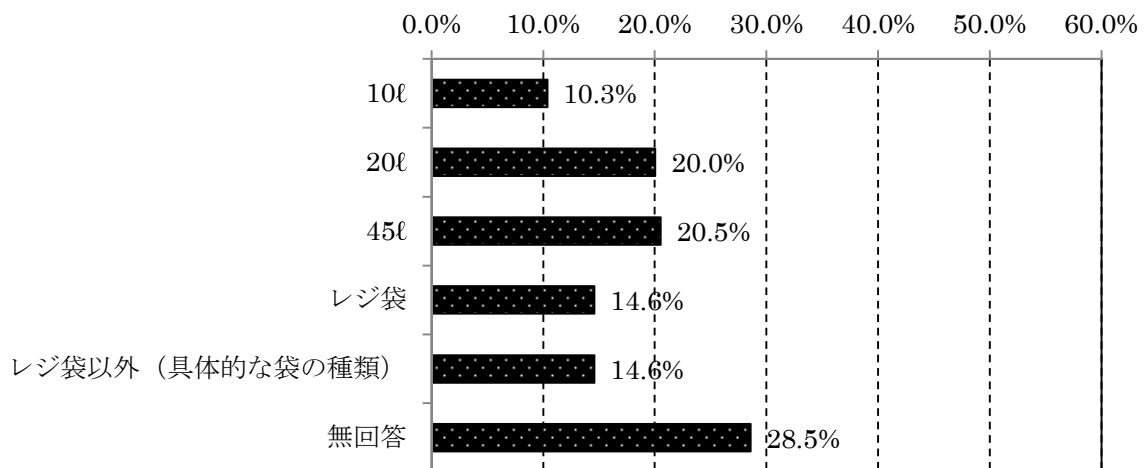
(プラスチック製容器包装) N=1,044



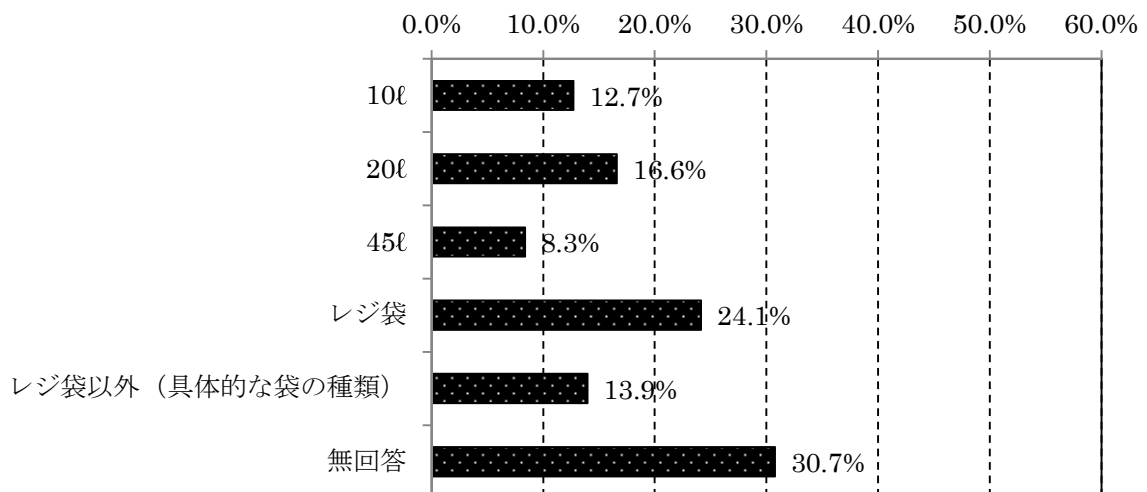
(紙製容器包装) N=1,044



(ペットボトル) N=1,044



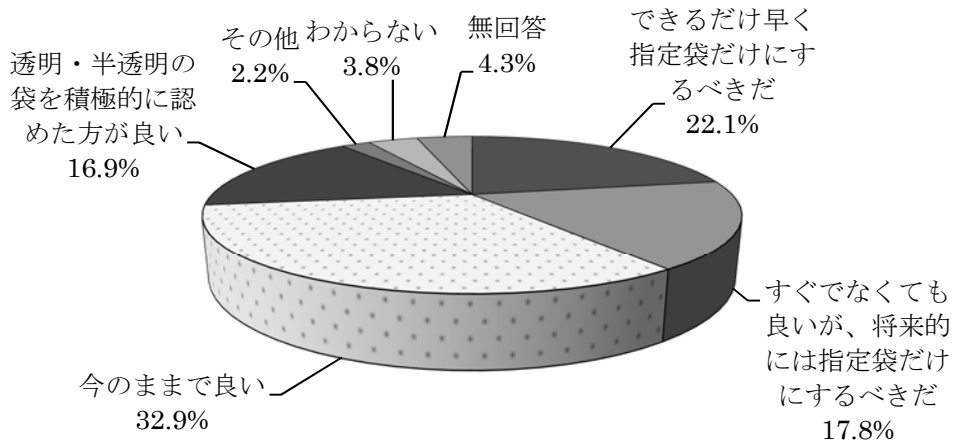
(空き缶) N=875



※中川及び港区にお住まいの方は空き缶については回答していただいていません。

問 21 資源の排出については、当分の間、中身の見える透明・半透明の袋であれば、指定袋でなくても収集していますが、あなたは、指定袋の使用を徹底するべきだと思いますか。
(○は1つだけ)

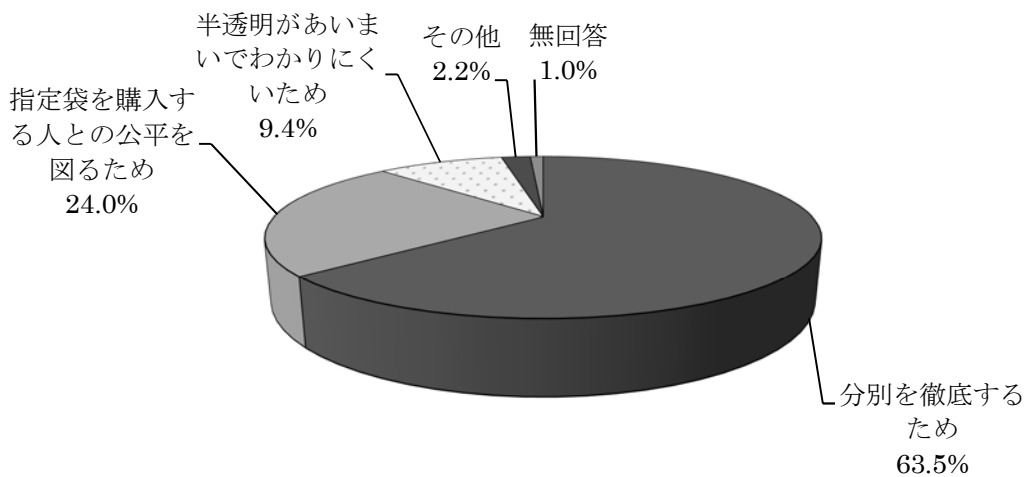
N=1,044



《問 21 で 1～2 と答えた方（指定袋だけにすべきだと思う方）におたずねします。》

問 22 指定袋だけにすべきだと思う主な理由は何ですか。(○は1つだけ)

N=417



《問 21 で 3～4 と答えた方（透明・半透明の袋でも良いと思う方）におたずねします。》

問 23 中身の見える透明・半透明の袋でも良いと思う主な理由は何ですか。(○は1つだけ)

N=519

